

三 常任幹事会の構成について

1 常任幹事会は代表委員、事務局長、常任幹事をもつて構成する。

2 常任幹事会は三〇名とする。但し地域の区分については明確を欠くので事務局で具体的に示すこと。内訳についても常任幹事会で再検討して決定する。

学生団体一名とあるが学生側の要望により増員して二名とする。

内 訳

県議会一名、市議会三名(横浜一名を含む)、町村関係二名、地域原水協六名(横浜、川崎、三浦、湘南、相模原、県北)、労働組合六名、婦人団体二名、青年団体二名、学生団体二名、宗教団体一名、業界一名、その他四名。

3 第一回常任幹事会を六月二十五日と予定し、各地域、団体等でそれぞれ協議の上、常任幹事を決定し、事務局に報告する。

四 第三回原水爆禁止世界大会について
中央の世界大会に対する構想について

一 方針

第一回、第二回の世界大会ではその名は世界大会でありながら

その内容が日本の大衆集會に世界各国の代表が参加した形になった。第三回世界大会はこの点を文字どおり世界大会にするよう努力する。そのために日本に国際準備センターを設けて、大会に先立つて各国代表者會議をひらき、準備と内容の予備討論をおこなう。また、努めて自由主義国からの参加を多くする。

二 日程

大会の期日を五日間とする。

第一日 八月十二日(開會式・基調報告)

第二日 八月十三日(階層別懇談會)

第三日 八月十四日(分科會)

第四日 八月十五日(宣言・決議の準備) 宣言・決議起草は外国代表全員と日本からも代表を選んで、約二百名が参加する予定。その他の代表者は各種の集會をもつよう準備する。科学的講演會なども予定。

第五日 八月十六日(宣言・決議・閉會式)

なお八月十一日には前夜祭を行うが、本県の海の平和祭なども、一つの前夜祭として考えられる。

また階層別懇談會は、労働者、農漁民、青年、学生、婦人、教育者、知識人、地方自治体議員、被害者、宗教

家、商工業者などに分れる予定である。

三 分科会

分科会の内容については、目下中央において助言者グループの会議を行つて、資料をまとめているが、取り扱われる問題は大体つぎのとおりである。

- 1 原子爆の被害について
 - A 物理学的問題
 - B 放射能障害
 - C 実験被害（久保山氏の死因等）
- 2 原子爆戦争の危険
 - A 原子爆の構想、戦術思想の変転
 - B 戦争技術の問題
 - C 原子爆支援部隊の問題
 - D 世界の軍事的情勢
- 3 国際情勢
 - A 全体的な評価
 - B 平和の面
 - C 危険な面
- 4 軍縮問題
 - A 歴史（原子爆禁止と軍縮）
 - B 現在の問題点
 - C 困難と一致点
- 5 国内情勢
 - A 国交回復、国際交流
 - B 憲法擁護問題
 - C 基地問題
- 6 軍事プロック
 - A 平和的共存と安保体制
 - B 安全保障条約
- 7 国連と軍縮委員会
- 8 原子力平和利用
- 9 被害者救援問題
- 10 平和運動
- 11 教育文化問題

四 財政

世界各国からの支援を期待するが、開催地日本が大部分負担するつもりでかかるべきである。
その総額は次の通りである。

米英ソへの国民使節派遣費

一、〇〇〇万円

世界大会費用

二、〇〇〇万円

合 計

三、〇〇〇万円

この費用の分担については、中央諸団体で三六〇万円、地方諸団体で二六四〇万円となつてゐるが、神奈川県割当は総額百八万円となつてゐる。

五 代表数

全国からの代表総数は五〇〇〇名で、神奈川県割当数は一八〇名となつてゐる。

神奈川県としての実施要綱

1 今年は県としては神奈川県原水協が最終責任をもつ。

2 地域としては、地域原水協がある所はそれが中心となり、そのない所では実行委員会の形をとる。但しこの実行委員会は、世界大会を通じて地域原水協を結成することが望ましい。

3 大会を成功させるために、大会の意義の徹底、大会の議題にもとづく大衆的な討論がおきるように努力する。(そのために出来得るかぎりのニュース、資料等を発行する。)

4 この運動の中で東京アピールの署名活動を行う。

5 大会の参加について

イ 神奈川県代表は一八〇名(全国五、〇〇〇名)であるが

別表割当案により構成する。但しこれが最終決定は更に今後の運動の内容等により変更することもありうる。

ロ 代表の選出は七月三十一日までとする。

ハ 代表団の結成、打合せ会は八月四日頃を目標とする。

6 国民募金について

イ 費用は昨年の通り国民募金により充当する。(中央発行の国民募金帳を活用)

ロ この募金の九〇%はそれぞれの地域、団体の活動費にあつて、一〇%は県センターに醸出する。

ハ 代表を選出した地域、団体は県センターに次の様に代表一名に付き七、〇〇〇円を醸金する。

七月二十日までに 代表一名に付 三、五〇〇円
七月三十一日までに " 三、五〇〇円

ニ 募金帳と募金額の一〇%は八月二十日までに県センターに完全に納入する。

ホ 第三回世界大会を記念するバッチが出来ているので募金活動の中で普及をはかる。(定価は一ヶ売二〇円。地域、団体には一ヶ一二円でおろす。)

計	1,440,000									
事務所費	4,000									室料、電話料、熱料その他 月二〇、〇〇〇円×二ヶ月＝四〇、〇〇〇円
人件費	40,000									一〇、〇〇〇円×二人×二ヶ月＝四〇、〇〇〇円
備品消耗品費	10,000									月五、〇〇〇円×二＝一〇、〇〇〇円
会議費	5,000									代表団結成、その他会議費
活動費	7,000									県下、中央連絡その他 月三、五〇〇円×二ヶ月＝七、〇〇〇円
雑費	5,000									
大会分担金	1,000,000									
大会現地費用	20,000									
子備費	39,000									
計	1,440,000									

五 被爆者医療法普及月間について

1 県衛生部より係員が県の方針等について説明に出席したが時間がないで受けることが出来なかつた。

2 当面県下に一、二〇〇名転入していると予想される被爆者に法の適用が受けられるよう、県、市関係者とも連絡を密にする
こと。

3 被爆者の自主的な届出を促進出来得るよう、充分な考慮をばらいながらその所在を地方自治体と協力してつかむこと。

4 広報活動を積極的に行うよう県、市、町村に申入れること。

5 被爆者の組織化をはかること。そのために現在ある「原爆被災者神奈川の会」に結集をはかること。

連絡先

横浜市保土ヶ谷区二俣川町二〇四九

原爆被災者神奈川の会 伊藤直成氏

(広田重道氏蔵)

三九六 横浜市原水爆禁止協議会の運動趣旨

横浜市原水爆禁止協議会趣旨

世界中で平和を願う人々が原水爆禁止の運動を起しています。そのために各国政府もこの問題を真剣に考えるようになり明るい見通が生れてきました。しかし、今でも原水爆実験は続けられて居り、わたくしたちの生活を脅かしています。わたくしたちは世界中の人々、なかでもアジア十億の人々といつしよに手を結んで原水爆の禁止、ひいては軍縮にまで進まなければなりません。

昨年わたくしたちは広島の被爆者を招待してその人々のお気の毒な実状を知り、被爆者救済の必要を痛感しました。今年も県会・市会・各団体・教育・宗教学・地域婦人など多数の代表を長崎大会へ送ることができ、わたくしたちの運動は拡がって参りました。

被爆した人たちの救援、原水爆をうける恐れのある基地の解決など、原水爆を完全に禁止させるまで、みんなでちからを合せて行きましょう。

一九五六年十月 日

横浜市原水爆禁止協議会準備会

会 則

(一) 事務所 横浜市内におく。

(二) 目的と事業 原水爆禁止世界大会の宣言と諸決議を実現することを目的とする。この目的達成のため必要な事業を行う。

(三) 構成 原水爆禁止運動に参加する団体、および個人の会員をもつて構成する。

会を代表するものとして複数の代表委員を、議決機関として常任委員会を、日常事務を遂行するものとして事務局を設ける。事務局に局長をおく。

(四) 財政 政 会の財政は参加団体、個人の会費、その他をもつてまかなう。

個人会費は一ヶ月一口(三十円)以上とする。

団体会費は一ヶ月一口(百円)二口以上とする。

(広田重道氏蔵)

三九七 第二回神奈川県婦人大会宣言 決議

大会宣言(草案)

私たちはこれまで、職場から、家庭から、学校から、病院から集り、婦人の生活と権利、平和と子供の幸福を守るにはどうしたらよいかについて話しあいました。

その結果、婦人が当然みとめられてよいはずの基本的な権利がみとめられず、しかもあたえられていた僅かな権利まで、ますます奪われていくことがはつきりしました。

婦人は職場ではいまだに男子と同じ仕事をしながら同じ賃金をみとめられず、責任ある仕事をまかせられず、思ったことも話せない状態です。そして最近特にめだつてきたことは、女子の職場しめだしの事実です。横浜交通局のように、婦人専用の仕事と思われていたバスの車掌や、交換手や教員などでさえ、今年には男子だけを採用する方針です。その上あらゆるところで、首切りの嵐の中で、婦人がまつさきに対象にされています。しかもその理由は、共かせぎだから、妊娠したから、子供がいるからであり、生理休暇や産休も首切りの原因になるため、規定にはみとめられていても実際にはとれずにいます。更に、このような事実が、家族制度の復活により正当化されようとしています。

家庭婦人の生活は、現在ひどい貧困のどん底におちこんでいます。その原因は、主人が、低賃金、労働強化、失業におびやかされているため、そのしわよせが、子供をかゝえる主婦に一番ひどくのかゝつています。主婦たちは、くらしのために内職にあえぎ、仕事にありつきたいと願っていますが、子供を託児所にあずけることが

できず、又就職の道は主婦には殆ど望みない現実です。託児所がほしいというのが、職場の婦人からも主婦からも切実な要求となつていきます。

子供の生活もみじめです。義務教育でさえ、くらしを助けるために休まねばならない子供たちがふえ、一ヶ月五千円もらえるならと、少年自衛隊に子供をやる母親も予想外に多数出ています。給食費の払えない子供たちがふえています。このことは、せめて可愛い子供たちにはみじめな思いをさせたくないとの親心さえ、どんなにきりつめてみても満たすことのできない窮状を如実に語つています。女子学生も勉学とアルバイトの両立に苦しみ、就職難にさらされています。

国民の健康も危機にひんしています。特に主婦は病気になるつても休むこともできず、からだを使いきつて倒れるまで放り出されています。主婦の結核対策は急がねばなりません。

私たちはここにあらゆる婦人たちが集り、これらの生活は改善され、婦人の権利は守られねばならないことを話しあいました。そしてこれらの無権利の状態がすべて、憲法を改悪し、再軍備を進め、日本に米軍のための基地をつくり、国民を戦争にかりたてようとしている今の政治から生まれていることを知り、このような政治を、

平和を守る政治に変えさせるために、婦人がみんな力を合せることを誓いあいました。私たちは今後、集つた一人一人が、職場で、地域で、このための話し合いを進め、次のことを実現させるため努力することを宣言します。

- 一 平和憲法を守り、徴兵制度と再軍備に反対します。
- 一 原子戦争の準備に絶対に反対します。
- 一 基地に反対し、日本の土地を返してもらうことを要求します。
- 一 婦人の働く権利を守ります。これをはばむ家族制度の復活と封建制度に反対します。
- 一 子供の幸福と社会の発展のための教育を要求します。
- 一 安心し、生活できるだけの社会保障費を要求します。
- 一 職場婦人のためにも主婦のためにも、乳児施設のある託児所を作ります。
- 一 再び日本に戦争が起り、日本が戦争にまきこまれることに反対します。

一 世界各国の人たちと話しあつて、平和の力を強めましょう。
一九五五年二月十三日

第二回神奈川県婦人大会

決議したこと

- 一 日本婦人大会を早く開くように要請し、代表を送りましょう。
- 一 原子戦争準備に反対する運動を、すぐはじめましょう。
- 一 総選挙には、私達の生活と平和を守る人を選びましょう。
- 一 神奈川県婦人懇談会をつくり、話し合いをすゝめましょう。
- 一 松川事件の裁判をやりなおすよう、みんなで要請しましょう。

〔注〕第二回神奈川県婦人大会世話人会「第二回かながわけん婦人大会記録」(一九五五年二月十三日)より抜粋。
(広田重道氏蔵)

二九八 横須賀在住婦人の生活記録

(表紙)

「横須賀婦人のつどい

こ だ ま

一九五五・七発行」

こ だ ま

子供たちがすくすくと育つ様にとねがい、家庭が平和に明るく健康に恵まれてと祈る母心を……家庭で職場で母としての娘としての苦しみ、なやみ、悲しみ亦よろこびを希望を一人々々の思いをこめて書いて見ましょう。

横文字が並び、ジャズのわめく日本の中の異国のような横須賀に明けくれる私たちのいつわりない気持をうちあけてみましょう。やがて私たちのねがいはせせらぎが流れ流れて大川となるように、こだまし合い、強めあつて平和をまもり、子らをまもる力となるでしょう。

1 原水爆戦争をやめ世界平和を望む。生活物資がもつと乏しくならないものでしょうか。家庭婦人の労働時間を短縮してほしい。

2 二児の母親として悪環境の今の社会の中に於て貧しきその日暮しで思う様に仕事も出来ず、従つて教育上家庭内での教育もその日の仕事に追われて不十分のため、ややもすれば悪の社会にそまりやすし。母親として日常の生活と共に、二児の教育に付いて朝鮮人民共和国(チヨソ)公民として、責任を思う日夜に心苦しく、唯々足りぬ努力を致しております。

3 私の家庭もそうですが、私たちの周囲には、終戦以来住宅の事で、今日とは云う日もなく人様の家屋を借り又間借りのため、どれだけつらい日を送つて来た事か、おそらくそうした人達が今日の日本には何十万、何百万いる事でしょう。戦艦一隻、原爆一個持たない軍隊のために費う何千万円の金で私たちの住むバラック

を建てたら、おそらく私達の様な困つた人達は多分ほとんど助かるのではないのでしょうか。親たちの世界に貧富の差はあつても、せめて子供の世界にはそれが無い様に、せめて人生のスタートである小学校の教育費だけは国庫負担でやれないものではないのでしょうか。

4 子供の為の遊園地がほしい。戦争が終つて少し世の中が平和になり、それにつれて児童憲章が制定され、子供達は楽しく毎日すごされるはずであるのに、子供に一番必要である遊ぶ場所が無いという事は、何故であろうか。この横須賀市も市の中央である市役所前には遊園地がある。少しは施設も備つているが町を少しはずれるとそんな事は少しも考へられてない。計画的に発展し道路も排水もきちんと出来た処に住宅が建つたならよいが、目茶苦茶に畑がつぶされ、田圃が埋められて、無制限に家が建ち人口がどんどん増加して行く。そして子供はせまい道、家の中で遊ぶ事しか出来ない。市はどうして計画的な事が出来ないのだろうか家が建つてから道路も公園もおそいのである。一度災害があつた場合何処に逃げたらよいのだろうか。その四方をかねられる遊園地、公園を是非共たくさんほしい。私達の横にも三百坪ばかりの空地がある。地代が高くてまとめての買手がなく、ブローカーの手か

ら手へと渡されている様子である。前にそこに鳩の町が出来るとの事だつたが附近の人の反対で取り止めになつたそうだ。そのまま荒れつばなしになつている広場である。私は毎日この空地が遊園地になつてくれないかと考へる。そうすれば子供は誰に叱られる事なく自由に遊べる。自由に遊べるといふ事は子供としてどれ程嬉しい事であるか。小さい時より自然に親しみ、身も心ものびくくと育つ事が出来たら、再びあの悪夢の様な戦争を起す事など考へられないであらう。

横須賀市の上空も毎日々々米軍機の爆音でやかましい。戦争は絶対に反対だ、なんとかしてあの空地を遊園地にしたい。多勢の子供が楽しく遊べるだろう。私はその実現を切実に願う。今日も保育園の子供が来て楽しそうに踊つたりお話ししたり三々五々クロウバの花をつんでいた。和やかな学校が何時までも続くようにあのクロウバが何時迄も埋められない様に願う。

5 働けど働けど我が暮し楽にならないやと詞にもある通り私達は一日中汗と働力によつて護られたものは一片のパン(麦飯)なのだ。国会で民主、自由、両社会党と色々トラブルを演じている時私達は住宅難就職難と私達の斗いは実に切実である。一日の糧を得るために一生懸命働けど働ける人達は幸い多くさん外に

もいる。私達は民主、自由、社会どれでもかまわぬ。それより働く職場を与えてもらいたい。一片のパンを獲る場所がほしい。これと平和がおとずれる事を心から祈る。そして私の家にも……それまでは頑張ろう。

6 生活費をもう少しふやしてもらいたい。戦争はもうこりこりだ。母心として子供をそばにいてめんどうを見てやりたいと思う。寒さにむいてこまるから(ふとん)一、二枚ばかりほしい。屋根のかわらが落ちて来て家の中がむつてこまるからおしてもらいたい。

7 私達は小さい時「働く者に追いつく貧乏なし」と教わりました。そして人間正直に真面目に働いてゆけば、人間は必ず幸福になれる。と、しかし、どうでしょう。今の世の中は、私達は現在身を粉にして働いても人間の生活というよりは、只、命をややくつないでゆくだけの暮しです。そして真面目な人間程苦しい生活をしている様な気がします。

私達は強く要望します。「人間が真面目で一生懸命働いたら必ず幸福な生活が出来る世の中になる政治の到来を」。そして又たといカヤブキでもよいから誰にでも気がねしないで住み得る家屋を。

8 私達の希望

私共は毎日朝四時から起きて六時には家を出て働きに行きます。まあ職場では暑さ寒さを忘れて無中になつて仕事をしたり又皆さんといろいろとおたがいにこまる話しをしたり(ばか)を言つてわらつておりますが夕方に帰ると子供にあれこれとおねだりされて、本当に少々のお金、おこづかいを取られるのが何よりありませんが、又子供が何も知らないのだから、これも無理もありません。もつと何んとか、気持をおちついて家にいるようになります。

9 私は今病床にあつてこの文を書いております。私は二度と私のような苦しみ、悲しみを次代の人達にさせたくありません。私の夫はこの戦争に四才と生後十六日の二児を残して出征しました。残された私はこの二児を抱へあらゆる苦しみに耐へて生きてきました。そして終戦の夫の帰りを唯一の希望に生きて来た。私に帰つて来たのは白の空箱でした。

それでもじつと耐へて子供の成長のみを希望に生きて来ました。夫の出征後女手一つで子供を抱へての生活苦、無理と知りつつ無理をせねば生きられなかつたため、身体に無理な労働もしました。前の様に身を粉にして働いて子供にたべさせるのがやつと

で自分の夕食をお茶ですませたことも度々でした。そうした無理が今私の身に病気となつて毎日を苦しみつけております。一週間前ひどい発作で死に直面した時(私はこの時はつきりと死を感じた)唯涙が落ちた。それは死のきよふではない。十二才と十六才の子供の身を案じ、この子供が成人したらその日に死すとも私は悔いがない。今死ねば子供はと思へば死すとも死ねぬこの涙は血の涙です。私が死ねば子供は両親を失います。戦争さえなかつたらと思わずにはいられません。それ故戦争には強く反対します。私のように血の涙をこんなに苦しい悲しい思いは私達だけでたくさんです。だれにもさせたくありません。貧しく共親子夫婦、兄弟姉妹平和に暮せる世の中になりたいと希望するのは私ばかりではないでしょう。大切な父を夫を子を兄弟をむごい戦争で殺されるのは嫌です。残された家族は飢えと悲しみに日夜泣き苦しむ戦争さえなかつたらこんな苦しみもせずにすみました。どうぞ戦争が再びおきぬ様にして下さい。切に切に病床より平和を祈る。

10 失業して職安で働いてますが、この中から又首切りが出て失業しそうです。どうして生きて行つたら良いのでしょうか。何もすきこのんで職安で行くかどうかの所まで追いこまれて職安で働いていたのです。今後どうして行つたら良いか皆様にも考へて戴き

たいと思います。

一未亡人より。

11 先日急用でタクシーに乗ろうと思ひ手を上げると止まらず外国人にはとまり乗せて行くのです。同じ日本人であり乍ら又同じ料金で乗るのに何故、友達に話した所やはり同じ様な事があり、私はみじめな気持ちになりました。この様なことがない様改めて頂きたいです。横須賀は基地の関係もあるのでしようが、物価は東京などにくらべると高いのです。もう少し生活費やすく業者の方で考へてと思います。

12 いくら叱つてもく机の上に着高く積み上げるまんの本をどうしたらよいかと思案しております。鬼面党だとか、やれ道場やぶりだとか、地獄島だとか人命軽視の思想をうえつけるような事ばかりよつたり、見たりしていられると本当に母の立場から心配でなりません。何んとかもう少しよい本をと思ひますが、お金が思うにまかせず買つてやることもできません。長い棒を腰にさして切り合うまねをして遊んだり本当に子供のためにもう少し世の中のあり方を考えなければ大変なことになると思ひます。

13 うちの嫁は口が多くていうことをちつとも気かない。アメリカ人は国へ帰つてもいい。

14 子供たちに不良防止の為に明るい楽しい市民全体が笑つて暮らせる市にしたい。小さい子供が意味もわからず、喰う下品なうたは止めてほしい。夜の女の余りにも身近に多い事をなげくと共にどうにかしてこの人たちを子供の目の届かない地域に追放したい。

15 内職（養鶏）のつかれでねながらラジオを聞いていると、「基地問題を如何に考えるか」、放送討論会で、自由民主党の人も立派な事をいつている。体裁のよい言葉のいいまわしでいいまらめられそうです。だがその人達の言葉のうらを一つ一つ考へて見なければ安心出来ないような気がする。そんな事にも気をつかわねばならないと思うとそれだけでも神経がすりへつて仕舞いそうです。正真者が馬鹿を見ない世の中、びんぼうな人でも安心して食べる世の中に一日も早くならないかと思ひます。

16 民生保護を受けている者ですが今日子供の学校に持つて行く金が券に成つて来て持つて行けなくてこまっています。何とか皆さんと同じ様に現金で戴いて現金で出しい様にして戴度いと毎日思つてますがどう仕様もありません。保護をもらつている人達が相談仕合いたいと思ひます。如何でしょうか。又安く親切にみてもらえる診察所があるとよいと思つてます。

17 民生保護委員はだれのために働いているのか、困窮者のための

仕事をやりながら反対の立場に立つて一銭でも少く出すために働いている様な風に見えます。私達の立場に近い人を選んで働いてもらつたらあんな風な考えはもたないと思います。如何でしょう。最低でも食つて行ければ此んな事をしてもらわないでもよいのですが、生きて行かれないからたのむのです。

18 親のない孫に、体を丈夫にペンキヨウを安心出来る様にしてもらいたい。近所で子供が殺された事がありますが、その様な事がない様にしてもらいたい。

19 私は横須賀市の主婦で御座いますが、私達の生活は誠に戦きにたえません。それは浴場です。夜八時頃行きますと、パンくでよごれて子供を入れるに考へる。

20 子供のために是非遊園地がほしい。密集した民家の大勢の子供が良い遊びの出来ませ様にそうした場所がない為につまらぬものを見たがつたり、たとえばパンくの遊んでいる所とか、ほんとに子供に悪い影響をあたえる、教育にとつても実に悪い。そのパンく宿をこうした固い生活をしている近所に部屋を借りて生活をしているのでほんとうにこまつてしまう。なんとかこうしたパンく等は一ヶ所に集めることが出来ないでしようか。不良少年といひますか(殺人事件)等の多くなつたのも、みんなこうした影

きようから来るのではないかと思う。と、ほんとに女の子を持つ母には安心が出来ません。

331

私は母親ではありませんが、私の母を想う時、父の死後ずつと病院の掃除婦として三人の子を育て、嫁いだ姉達は自分達の生活であえぎ生きるだけの現在、どうしてその母を幸福といえましよう。末の子である私までが七年という長い間の療養生活、その生活も今では続けてゆけない有様。社会保障は私達患者をも守つてくれません。戦争に連がる家庭の破壊はまだまだ立ちなおっていないのに軍備費だの自衛隊だのと私たちの心を痛めて居ります。私はたとえ金持でなくとも、安心して療養生活の出来る社会を、やがては母親として妻として恋人として苦しみ悲しむ事のない平和を勝とりたいと望みます。尚、原子戦争の禁止を強く病床より叫びます。

295

横須賀の朝鮮人小学校では去る四月に母の会を結成しました。母親の数が百人程ですが五十余人の母親(その中に夫が朝鮮人の日本婦人が十六名おります)が集まりました。

一 学校内の品物の紛失、通学の道中の買食い、学力の低下と色々な問題が出ました。

一 母親が子供の教育に対する無感心さと先生まかせ、といつた

事が自覚されて一ヶ月一回学校に集まり学業の参観と先生との相談と云う事にきまり、五月二十一日一回目の参観日には働らく婦人も職場からかけつけて集まり先生と共に話合いました。又、日本婦人の母親は自分のため、子供のため、さらに祖国へ帰る日のためという事で毎週月曜日に朝鮮語の勉強をしております。子供をおんぶしながら楽しい未来を期待して勉強しております。

一 私は店を持つておりますが、富士モーターの首切りが三千人も出ると、その次の日から売上げがずつと減り今まででさえ売上げが悪くどうしようか？ と思つていたので声だけの収入では生活も出来そうもありません。ですから首切りは絶対に反対です。私の主人は何回も首になりどうにもならないので借金で店を始めたのです。私と同様に首を切られる人の奥さんが色々と職を探して歩いていけるとの事を聞き横須賀にこれ以上、又日本にこれ以上の失業者が出る事はない様になりたいと思いません。

一 店に来るお客さんの話

大通りはコンクリート、アスファルトで雨が降つても長靴もいりませんが、ちよつと裏に入るとどろんこの道で子供に使いな

ど出せません。

134

横文字の町横須賀、此の中で子供達はどんな風に育つて行くか考えると、母親としての私は気がくるいそうです。見るもの聞くもの害になることばかりです。子供たちの遊びはパンボンごつこと、ギャングごつこ。この子供たちが将来どんな風に考えて大人になつて行くか一日たりともじつとしてはいられない。早くアメリカ兵を追つばらつて平和な日本をきづく運動を進め又、平和産業を發展させたいと考えます。

332

病気のため子供達を学園にあづけすく育つ子を見て安堵の胸にうれしく思つております。五年このかた親をはなれても育つ子のうれしさは親でなくてはわかりません。一人々々卒業する子の姿には涙がにじみ出すにはおられません。日やけの顔に汗にじまして休み度々見舞いに来るいじらしさ少ない小遣いよりあたえずにおられない可愛さ、淋しさ今はすつかりなれつくしてかあきらめつくしてか不足一ついわずもくも育つ子、他の子供のように遠足にも行きたいだろうし又修学旅行にも行かず唯勉強にそしむ子、親はたゞ祈るだけです。正しい良い子に育つようにと。

334

基地横須賀に住む母としては、最近未成年犯罪者が多くなり行くのに対し米基地の悪影響の一つとも云えよう。家庭の環境も

ありましようが学校又社会に於ても又少し感じて赤線区域外のハウス等取締り願ひ子供たちの遊びにも明るい世であることを望みたい。今日の世の中物質的の世家庭の貧しき子、親なき子、又有福なる子等でも平等に生活を送りさせたいと思う只今はあまりにも民主的すぎて野ばなしの様に思われる故悪道へ走る倅が多い様です。もつともつと子供達に対して伸びく〜と明るい世を暮させたいと思う、私達の様に永い病をして居ると世の中の事すべてがあまり掛離れている様に思いますので少しでも早く全快して子供達と一語に伸びく〜とした世の中をすごしたいと思うのみです。

329

三人の子の母で療養七年続いている私でございます。初病までは一度も床についたことがなく唯ひたすらに子供の成長を楽しみに家事に励んで来ましたが終戦後三年目にこのいまわしい肺病に取りつかれ手術もできず早や七年になりまだ元氣になりません。年々にむしばれて行く様な気がしてなりません。病氣、これは過去をふり返り考えれば戦争の犠牲と云う事に外はありません。あの食糧難人間の生きる上に第一の食物が私たちの肉体を保持出来なかつたのであります。それに過労が重み「打ち殺しても死なない」なんといわれていた頑固な体が胸うすい吹けばとぶ様な体になつてしまつたのです。健康で働き自分達の幸せを築くの

は誰も骨身をおしまないのですが戦争と云うものは人間の幸を根こそぎ取り去るものです。子供達の時代は平和な世界である様願いかつ努力致しましょう。

333

私達入院患者であり又六人の子供の母親である者として一番痛切に感じる事の一つとして書きたい事は医保の事です。社会の風は冷たく子供たちが君の家のお母さんは肺病で入院しているといわれ何をするにつけても、いやな顔で見られる事なのでふびんに思えるのです。これは国民それぞれが昔からいだいてきた感情なので自分達もかつてはそうした気持で来たのですが今度はいわれる立場となり始めて知りました。どうか世間の人達ももう少しひらけた気持で私達の子供を世間の冷たい言葉に心を痛める事なくすこやかに明るい元氣に正直な良い子になつて欲しいと病床より祈るばかりです。

238

安心して働ける世の中に
毎日家の中でせわしく立ち働らく主婦と致しましてこうして筆を取る時間を作るのは容易なことでありません。主婦として希望や苦しみは沢山あります。その中で一番心配なことは夫の職業の安定という事です。今、横須賀では富士自動車の大量首切りが大きな社会問題となつていますが人事とは思えません。明日は我

が家の問題となるかも知れないのです。首の心配のない社会にするために私たち主婦の立場から、どんな政治が行われているか、行われようとしているか深い関心を持つてはありませんか。横須賀の町が平和な産業で埋められる様になれば働らく人達の生活も豊になりそれに併つて町も栄え明るい生活が出来るのではないだろうか。

278

失業者の群に此の生活難や住宅難に一番大切な子供の教育など一様に行くわけがありません。生活状態がどの家庭も違うのです。どうにも食えない者や、やむを得なくて生活保護を受ける人達がどうして人から馬鹿にされたり冷たい目でみられたりしなければならぬのでしょうか。皆んながもつと進んだ考えを持つてもらいたいです。子供の教育方針もだんだん外国をまねた自由放任主義になつて困ります。

214

だんだんお祭りが近づいて参りますと又寄附がまわつて参りましょう。この寄附も子供たちのために使うのなら良いのですが大人のおつまらぬ物と化してしまふ様ですからそんな寄附は廃止して欲しいです。それから隣組制度復活について反対します。町内のボスが登壇するし、戦争と結びつき平和を乱す様な気が致しませんから。

210

職場婦人の縮出しに反対し職場婦人の立場を守りたいと思います。そして働らく婦人が安心して働ける様に無料託児所を横須賀市にも設立して子供達を守つて欲しいと思います。尚主婦達が学ぶ場所も設立して私達の横須賀を、植民地から、平和な日本の働らく人達の横須賀にしたいものです。

209

横須賀の町を平和な明るい市にするためにまず特殊婦人をなくす事です。それには平和を乱すアメリカ兵共を自分達の国へ追いはらう事が必要です。そして横須賀の町を横文字から日本字にするため私達働らく人々の憩の場所を数多く作成して軍事基地反対。再軍備絶対反対。原水爆禁止。運動を母として娘として協力しようではありませんか。平和を願う婦人と手を結び横須賀のために努力しましょう。

129

再軍備に絶対反対したいと思います。折角苦勞して高等学校にも入学でき、バンバンとボン引、米兵との町に住んでいても、一生懸命に守り抜いて間違つた考えも起さず正常な子供に育て上げたのに大学でも卒業する頃は、このままでは再軍備が進んで行けば大事な子供を兵隊にとられてしまふのではないかと心配しています。二度と再び戦争はいやですのに、最近では原爆戦争の騒ぎ、これを食いとめるには、どれだけの事をしたら良いのか、ど

んな事でもしたいと思つていますが、まだ署名用紙に署名をした
だけです。

130

アメリカ人を相手の商売を営んでいる家の主婦ですが、つくづく嫌になつて来ました。あんな野バン人はありません。けだも
のみたいな人間を相手ではなくなんとか日本人相手の商売に切り
換へたいと思つていますが、仲々適当な商売がなかつると外
人相手の商売を続けていますが、子供、正常に大人になれるかど
うか、害になる事ばかり、見せつけられて自然に神経が麻痺して
しまつていつでも見ている事がなんでもなく普通のように思つて
しまうのではないかと心痛しています。子供だけは普通の一人前
に育てたいと思つています。

131

商売をやつている者ですがなんのために働らいているのかわか
らなくなつて来ました。働らいても働らいても税金に追いかけ
られ、子供の勉強一つ見てやれないような忙しさですが、残るのは
借金ばかり、正直に働らいては食べて行けないこの世の中がつく
づくいやになつて来ました。なんとか正直に働けば食つていかれ
るような世の中に一日も早くなつてもらいたいと思ひ、そのため
に少しでもお手伝いしたいと思います。

136

学校運営の九十四%から九十七%をP・T・A会費でまかな
い、教員が完全なところまで教えると教育法にひつかかつてし
まうので途中で中止してしまわなければならないような教育方法
を変え、正しい事を完全に教育出来るような教育法をのぞみ、
又、私たち母親が中心になつて変えていかなければ子供に正しい
教育が出来ないと思ひます。又現在の教育は話の泉式の方法で一
貫性がなく(と云つても戦争中みたいな軍国主義教育されては困
りますが)系統的な教育が行なわれていない。又勉強する子供は
苦勞して自分で広い範囲の独学で、参考書で調べて行かなければ
ならないが、勉強しない子供はしなくてもすんでしまふ。然し勉
強する子供でもあつちを少し、こつちを少しと云ふ風に系統的な
おぼえ方ではないから大変不合理な勉強をしているように思いま
す。この方法をなんとか変えて系統だつた勉強をさせたいと思
ひます。

171

私の主人は富士モーターにつとめております。毎日朝から晩ま
で一生懸命に働らいていましたのに、こんど半分も首切りだ
なしてひどいと思ひます。毎日を不安な気持ちですごしております。
一人ではどうしてよいのかも分らず、家族の人達と相談したら何
かよい智慧が出るのではないかと思ひます。ポーナスもこんなで

194

日本の植民地生活に私たち主婦のなやみは、益々大きく、広い
か、それが先か、それが後か語り話したい事ばかりです。いま

願う各方面にこだまして取締つてほしいと存じます。

「児童犯罪防止週間」と大きく書き並べたら、先づこうい
う家を、こういう窓を取締る事が最も大切だと思う。是非このお

ろ出で腕をくんで歩く、室内では夜となく昼となく正視出来ない
ふるまいを平気とする。子供たちがこれを見たらどんな結果にな
るか。「児童犯罪防止週間」と大きく書き並べたら、先づこうい
う家を、こういう窓を取締る事が最も大切だと思う。是非このお

192

と思ひます。

私のお願ひ、それは益々はげしくなるバンバン娘の横行です。

これが日本女子かと思うと全く情なくなりませす。このため、私
たち母親は、子供を育てるのにどんなに苦心し又泣いているかわ
かりませせん。外人との愛情交換誠に結構です。然しなせもつとつ

239

私の職場は従業員二十人足らずの小さな印刷工場です。これか
ら夏になるというのに水道一つとりつけてありません。みんなか

衛生設備のない職場、小さな印刷所に働らく女性より

平和という信念をもつて

武山の一主婦

ちが、みんな同じ心で固く々々手をとり合つて進んで行きたいと
思ひます。言葉や筆では心の中で思うように書けませせんが、ど
うか皆さん、一日も早く平和になるようにお互いに頑張つていき
ましよう。無学で字も満足にかけませせんが、誠一杯です。

早く良い世の中にするため

深刻になやむのは矢張り職のこと、職はなし、あつても首切りな
どと次から次へやせる思ひです。又、学校へ行けば教科書のなや
み、雨が降れば放射能、又、生活保護が適用されればげづりどる
とあらゆる面に主婦のなやみは深刻です。百姓は労働過重になや
み又税金、小作人は地主にしぼられ、これではいつになつたら浮
ぶ瀬があろうかと、生きた心地すらありません。植民地生活のた
め人権は守られず、無視され、アメリカの正体を丸出しにしてい
ます。私たち主婦はいつどんな時でも、思う事は平和であり、健
康であり、子供達も健やかにと思ひ心でいます再軍備などと不
安な事ばかりです。どうか皆さん、一人でも多く全世界の婦人た

げでは困る／＼と多くの不満をいいますが主人に面と向つては何もいえないのです。勿論組合などなく、健康保険なども二年前位から入る／＼といつて今日までそのままなのです。

主人は「水道など引いたら、のべつ水ばかり使つて、仕ようがない。仕事の能率が下る」と、いのです。

五時のベルが鳴ると、バケツ二杯の水……病気になるのが不思議な位です。私はまだ入つたばかりで余りあれもこれもと、不満を云う事も出来ず、少しでも主人の気にさわつた事をいえば、すぐにらまれる。

「安い給料でいやなら、やめて貰うんだね」と。

大きな顔をしています。このような悩みを差当つてどうすべきなのでしょう。みんな諦めてしまつているようです。話し合つてみんなの希望をまとめて出すなどと云う事もまだまだ遠い先のことのようにです。

363

私は米軍の海軍基地で有名な横須賀の昼となく夜となく酒と女とジャズの流れに瞬間々々を呼吸している人間群像の中にまつて朝九時から夜の十二時半、一時までお勝手仕事をしている一軒のバーの女中です。私も昨年暮失職して以来、職安通いや友人に依頼して八方手をうつたのですが、いまだに適当な職がなく、

働かなければその日のこと欠く生活故、考えあぐんだ末、職安の紹介で住み込み女中で働くことに決意し、ここきて二十日程にしかありませんが、異国的匂いのする、こんな横須賀町の米兵相手に自分の身を売る女の人たち、酒と女とジャズで人間の希望を麻痺させて金をもうけようとやつきになつている人間どもの中をうろちよろして暇さえあればお金を頂戴よと泣きわめき、金を握るが早いか、商店に走つて買食いしている子供たち。店が忙しいので子供の生活のみてやる事が出来ず、金を与えて育てている母親。米軍の基地があるために、いやここ横須賀だけでなく、全日本のおすみずみまで占領して我がもの顔にいびり返つている、憎らしい米軍をみるたびに胸の底から憎しみが沸いてこずにはいられないのです。然し、この米軍といつても白人、黒人共に家庭があり妻や子供を持ちながら軍隊に入らなければ食べていけない現在の米国の政治や経済のカラクリを考える時米兵個人をせめようとは思わず、その陰で糸をあやつっている資本家たちに対して強く深い憎しみを感ぜずにはいられません。

六月一日の国際子供デーを前にして、又日本の母親大会、世界母親大会と全世界が平和で楽しい生活が出来るように原水爆戦争に反対して子供を婦人を働らく人を本当に幸福にするために熱望を

もつて集りをもつた事に対して心から喜びの涙が流れます。おしいかな私は現在の所、どんな小さな集りにも出れず、正式の公休一日と二、三回の夜仕事が終わつてから翌朝早く帰つて来なければならぬ休みをもらうだけのカゴの鳥の生活では共に喜び悲しみ語り合う、うつぶんをはらす場がないのですが、唯一つ私を力強く勇気づけてくれるものは、日本共産党のアカハタと経済学教科書の独習でこの苦しみを明日への明るい生活をきづくもとにと夜仕事を終つてから、又仕事の合間にむさぼり読み頭張つています。どんな嵐の夜も、明けない夜はないように、こんなに苦しい暗い世の中でも一人でも多くの人が手を取り合つて話合つて努力すれば、やがてすばらしい社会が作れるのだと云う事に確信をもつて毎日を送つております。昔から子守りや女中等と云えば人間扱いにされないような哀れなものでした。然し女中でもどんな所で働いていても世の中がどんな風にカラクリされていて、それがどのように變つて行くか、自分はその場合毎日の仕事を生活をどうすれば良くなるか、小さなことにも氣をつけて努力し、共に話し合える友がいる場合は話し合つて、私達で自分たちの自由と権利を守つて行く事だと思ひます。こういつても何をどうやつて話し合つて勉強すべきかを知らない友も沢山いると思ひます。私の

今の家にも女の人が（バンバンと云われている私たちの姉妹です）二人いますが、この人たちとの日常生活もいそがずに話合ひを仕事の中からもつてゆき、苦しみを少しづつでも取り除いてゆくつもりですが、日が浅いので、後日また詳しくお便りします。婦人の集いがあること、又「こだま」が編集される事に深く感謝しますと共に、書く事によつて力になりたいと思ひます。皆さまの健斗を心から祈りながら乱筆をとめます。（K）

366

一 お勝手の道具が自由に買いたいけれど自由には買えない。思うように買えるような賃金がほしい。物価が高いので困ります。

一 患者さんに医療券をもつと簡単に出して貰いたい。医療券をもつてくる人は手おくれになつてゐる人がほとんどです。

一 住宅がなくて困つております。市、県ではもつと住宅の事に力を入れて下さい（鳩山さんの公約実行をお願いします）。

一 水道、電気の料金値上げはおことわり。
失業反対

働らくにも職のない人が街には多い。首切りも起らない様に失業者のない安定した世の中にしたい。

最近は何となく世間的にうるおいがない様な感じがする。親も

子も共に楽しく歌へる歌、例えば「お山の杉の子」の様な歌を作つて頂きたいと思う。

働らく賃金と物価の平均化

働らくいても働らくいても喰えない世の中、最底生活者の現在の生活態度は実に苦しいと思う。もつと楽しい世の中にして欲しい。

競輪、競馬の及ぼす家庭悲劇も多い。もつと何等かの善処を望みたい。口先ばかりでなかなか実行力の乏しい議員さんばかりで国民はいつも馬鹿を見ている世の中ではないでしょうか。

38 戦后十年街の様子は段々と正常に戻りつつありますが、幼い子供に対してどんなに悪い本や映画を追放しろと叫んでもジャズに合せアメリカ人とおどりパンパン宿の一掃出来ぬ土地の子供は自然に悪の方へ心をうばわれるのではないでしょうか。悪い言葉や行儀を放任させず本当の愛情をもつて幼い子供を育てて行きたいと希うのはいつわらざる母の気持ではないでしょうか。

369

一 教育費(教科書・月謝・学用品)をもつと安くしてほしい。

一 夜学に通うための労働時間を守つてもらいたい。

一 家庭、職場、学校の三角定期を作つて下さい。

一 日曜、祭日の休みがほしい。

36 毎日平凡に過している私、子供も何事もなく、健康に大きくなつて行く。これが母親として一番たのしみである。

苦しい家計のやりくり家庭の雑用に追われながらも少しでも思ひ子供のためにと働らくのです。

365

一 職場での不満は事業主がもう少し思いやりがあつてもよいと思う(時間の問題)。

一 雨が降ると靴等はいて歩けない位に道が悪い。又幅がせまくて自動車と自動車がかくつついて本当に交通事故になるもどたと思ふ。

273

五月二十五日上町中里通りで子供がタクシーにひかれました。タクシーは子供をよけたのですが、道路のくぼみが後の輪にかかりよけきれなかつたと近所の人は道路のわるいのを悲観しておりました。又、この道路は昨年八月頃近所の人が自動車を通ると地震の様で夜もねられないと市に交渉してやつと補修されたのですが直ちに前と同じになり今ではもつと悪くなつてしまいました。

道路の補修を完全にももらいたいとの要求は、この辺でお母さんを始め買物に来る人も話合つております。

「主婦が働らかなくても済む世の中」

私は一人の子供の母としてこの何かと住みにくい社会で夫の収入の不足を補うため勤めを持つものの一人で御座います。毎日ぎりぎりの生活の中で楽しみと云えばただ我が子の成長する事だけです。やはり女は家庭にあつて夫を助け子供の教育に専心しているのが何よりの幸せと思います。私達の生活の土台を作る人達、直接それらの基礎を考えだす議員さんたちにもこの街の片隅に住む一人の女性の声を聞きとどけて下さるでしたら言いたいのです。主婦が内職をしたり子供をおいて働きに行かなくても良い社会を築くためにもつと努めて下さい。

一 バスの本数がもう少し多く出ると雨の日など長く待たなくて又会社におくれる事の心配もなくなると思う。

一 学生割引ばかりしないで個人の所のも、もう少し割引きしてもらいたい。

5 NHKの都民の時間で民主警察への疑問と云う放送があつた。

問題は工員が駅の待合室で寝ている人を起してあげたのが何か物とりと間違えられて警察官から、うつ、けるの暴行を加えられたと云うのである。

これに対して警察官はそんな事実はないと云うのであるが、何か

聞いている人に割切れない感じをのこした。もつと広く世論を聞く必要はないだろうか、聞いた人はどんどん投書する事もよいと思う。

21 共稼ぎをしておりますが、夫の働きだけでは生活困難、子供がほしくとも子供を産む事は出来ない現在です。こうした生活が何時迄続くのでしょうか。又、横須賀の町は夜の女一人で歩けない様に駐車しており子供がもし産れても横須賀で教育する事は母親となる場合も考えてしまいます。又、共稼ぎの場合は是非託児所があつたらと思います。

4 家の前で大勢の子供が遊んでいる。何かの拍子に大ちゃんとう子が嫌なら、嫌にしろ好きにしろ、好きな女とねんねしろ、と大声でどなりながら家に帰つた。家の中で聞いていた長男は、お母さん早く横須賀を引き上げなければ子供等は悪くなつてしようがないよと、言つた。私はそんな事を云つて皆んな横須賀を去つて行つたら後はどうなつてもいいのかねと云うと長男は黙つてしまつた。子供等の一挙一動にも心して上品で住みよい横須賀にしたいものである。パンパンとアメリカ兵の見悪い情景を、教室からパンパンの住居の見える学校生活に貧して未亡人サロンに出かける母親、果はヒョウタン池で殺された子供の事等、色々の問題

は次々と起る。母親はみんなて手をつなぎ、之等の問題に對し眞剣に考えよう。

61 平和を望む

空襲に明け空襲に暮れたかつての昔、そして終戦と共に家にともある灯を見た時、私は本当に心からホツト致しました。夫をそうして我が子を戦場に送り国土を焼野原にする戦争こそ私達婦人の一番の敵です。全世界の婦人は起つてしつかりと、再び起らぬ様に腕を組んで進みましょう。

夫に理解力を

私共の様に働く者は仕事と家庭を考へると過重労働です。夫に理解のある方もいますがまだまだ亭主閑白が多い。男女同権も叫ぶ声に終つている様な気がします。共稼ぎの場合にもつと理解を深めて頂きたい

住宅

勤労者向きの住宅をどしどし建てて頂きたいと思ひます。

託児所

子供を抱へて働らく身は安心して預けられる所を設けて頂きたいと思ふ。

生活を楽にして下さい。

物価が安くはならないでしょうか。

保険のない私達の病氣の時、安心してかかれる方法はないでしょうか。

お米の配給をもつと多くして下さい。

71 私達は常に子供を健康に育てようと思う心は誰しも持つていると思ひます。ところが私達貧困者は子供が病氣になつても満足に治療が出来ません。医学が進歩している此の世の中、よい薬があると云うことを知つていても使うことが出来ず、手をくれになつて命を取られるが事あると思ひます。だから私達はこれが一番悲しい所であります。ですから私達は民衆的な診療所が欲しいのです。

77 私達主婦の第一の悩みは米の配給の少い事です。内地米が十日位、外地米が五日位配給としてあるのはこれだけでしよう。一ヶ月米の配給米が半月分しかないとは全く困つた事で米の配給をもつと多くする事は出来ないものでしようか。第二に最近の映画、流行歌、雑誌などにみる猥褻の流行、これにより子供達の受ける悪影響よりは想像以上と思ひます。子供達を立派に育てる為にはこの様な営利主義な面のみしか考えないこれらのものに主婦連の人達の力に依つて追払う事が出来ると思ひます。生活の向上は主

86 婦達の声に依つて出来ると思ひます。
遠足について

一 修学旅行は子供の一生の思出になるのでやめてはならないと思ひます。
事故をなくするには

一 責任者の人に責任をもつてもらいたい。乗物に乗る時には機械の故障、定員以上の乗車などに注意してもらえば事故が起る心配もなく、安心して旅行が出来るようになると思ひます。

家庭で使う物の物価が高いのもう少し安くしてもらいたいと思ひます。

97 米の配給を増配して欲しい。戦争反対。世界平和を望む。

99 おろかな母の一言を皆様聞いて頂きます。

私共では最低生活しておりますが、少い収入ではとてもとても大変なんです。三度に一度は子供は旅行にも行きますし、其の時は□に付する物からお小遣いまでの心配は大変なんです。ついついせがまれて親心を出してやりますが又、近頃は事件がありまして二重の心配をします。主婦の皆様この会を通じて物価引下げをお願いしようではありませんか。ストをやつて少し上げて頂いてもそれに付いて物価が上つては何の役にも立ちません。皆様

が力を合せてお願いしましたら、多忙な政府も少しは聞いて頂けるでしょう。生活が安定すれば、世人も変りますし、青少年も職場も出来、悪事もだんだん消えましょう。何としても引下運動を起しましょう。まとものないお話を書きましたが、お察し下さいませ。

283

私は夫と二人で共に働きながら毎日を通しておるものです。この静かな生活をだれにもこわされたくありません。ですから原水爆等の原子兵器の使用は一切禁止してほしいと思つております。又、戦争は強く反対します。それにこれから生れて来る子供のためにも心からいつまでも平和な生活がつづけていかれることを欲しております。

237

戦後の日本はなんと張合のない味気のない生きて居るのがやになる事がたびたびある。毎日々々生活に追はれて一日がなんとなく終つてしまふ。今はただ子供の成長を一番のたのしみしてくらす。いつになつたららくにくらせるのかしら。それにつられて毎日一生懸命働らいている主人がかわいそうになることがある。

282

再び夫を、恋人を戦場に送れない。
敗戦後十年の年月が過ぎた今、また世界のきわめて一部の人は